

「長野市の学校における 働き方改革推進のための基本方針」 について

教育委員会事務局 学校教育課

令和7年3月更新

○働き方改革推進のための基本方針

* 長野市教育の基本理念を踏まえ、教職員が子どもと向き合う時間の確保を図った上で、すべての市立小・中学校、すべての教室で、質の高い授業を実現するために、学校と教職員が担うべき業務を明確にし、分業化、協業化、効率化を進め、長時間勤務という働き方を改善します。

なお、本基本方針は、国や県の動向を踏まえ、必要な見直しを行うこととします。

* 「明日を拓く深く豊かな人間性」の実現

平成31年4月3日策定

市教育委員会における取組

平成31年4月策定

「長野市の学校における働き方改革推進のための基本方針」

- (1) 「業務の削減や分業化、協業化」
- (2) 「業務の効率化、合理化」
- (3) 「勤務時間を意識した働き方」
- (4) 「学校の業務改善への支援」

の4つの視点から、20の取組を推進

市教育委員会における取組の状況①

(1) 「業務の削減や分業化、協業化」

取 組	実施状況
①出張件数の縮減	<ul style="list-style-type: none">・研修講座等に自校から参加 (オンライン・オンデマンド型研修)・Web会議システムを活用した会議等の開催
②各種調査の精選と簡素化	<ul style="list-style-type: none">・校支援やformを活用した調査・校支援文書管理機能の活用・クラウド活用による同時編集・配布物(チラシ)の精選とデジタル配信
③学校が担う業務の分業化	<ul style="list-style-type: none">・部活動指導員、特別支援教育支援員、 医療ケア看護職員の配置・いじめ問題等調査員、さっと学援隊の派遣
④協業化できる体制の構築	<ul style="list-style-type: none">・コミュニティスクールの推進・ICTボランティアの活用
⑤会計業務の改善	<ul style="list-style-type: none">・学校徴収金に関する調査の実施
⑥地域の取組を支援	<ul style="list-style-type: none">・「部活動の地域クラブ活動への移行」を推進

市教育委員会における取組の状況②

(2) 「業務の効率化、合理化」

取 組	実施状況
⑦統合型校務支援システム (校支援)の対応	<ul style="list-style-type: none">・プログラムを修正し、使いやすいように、システムを改善・教職員の勤務時間管理を実現
⑧長野市の専用サイトでの共有	<ul style="list-style-type: none">・ポータルサイトへの情報掲載・校支援ライブラリでのマニュアルやリーフレット等の共有
⑨校支援の活用による効率化と合理化	<ul style="list-style-type: none">・文書管理システムによる発出文書、提出文書の管理を効率化・回覧板、掲示板による情報共有、連絡、周知を合理化・通知表と指導要録のデジタル化による連動・システムの改善と教職員への定着から、校支援の活用を延長

市教育委員会における取組の状況③

(3) 「勤務時間を意識した働き方」

取 組	実施状況
⑩教職員の勤務時間を把握	・校支援出退勤システムを導入
⑪「勤務の割振り」の運用	・PTA作業等を年間行事予定表に明記 ・校長会で周知
⑫「長野県中学生期のスポーツ、文化芸術活動指針」の基準に沿った運営	・指針に沿った部活動の運営を徹底 ・部活動の適正化
⑬留守番電話等による対応	・市立全小・中学校で実施
⑭学校閉庁期間の設定	・夏季と冬季に合わせて14～17日間設定
⑮教職員定時退勤日の実施	・市立全小・中学校で月2回以上設定
⑯授業支援や校内研修支援	・指導主事による学校訪問支援や 校内研修動画等による支援

市教育委員会における取組の状況④

(4) 「学校の業務改善への支援」

取 組	実施状況
⑰主幹指導主事学校訪問帯同による助言	<ul style="list-style-type: none">・各校における働き方改革の取組状況を確認・勤務の割振り等が適切にされているか確認・他校の好事例の紹介や教職員の負担軽減に向けた取組について指導・助言
⑱時間外勤務時間1か月あたり45時間以下を目指す	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度の1か月あたりの平均時間外勤務時間は45時間29分・時間外勤務80時間を超える教職員が一定数いる
⑲県や国へ定数改善を求める	<ul style="list-style-type: none">・定数改善を求めている
⑳業務改善の具体案を検討	<ul style="list-style-type: none">・市教委からの文書発出の改善（文書管理による発出、掲示板による周知、案内）・年1回以上の懇談会開催（R3, R4は新型コロナの影響で開催中止）

基本方針 8つの評価指標①

評価指標	評価方法	評価結果
<p>① 教職員の時間外勤務時間が、年間を通して月45時間以下</p> <p>週あたり勤務時間が60時間を超える教職員（1ヶ月の時間外勤務時間が80時間を超える教職員）がゼロ</p>	<p>・ 県教育委員会が行っている「教職員の勤務時間調査」にて測定（県は令和4年度から、本市は令和3年度から、A調査（年間通した客観管理）による調査を行っている。）</p> <p>【目標：年間を通して月45時間以下】</p> <p>➢ 8月と12月に、学期ごとの平均時間外勤務時間が80時間を超える教職員数を調査</p> <p>➢ 校長会にて状況と対応策を報告</p> <p>【目標：0%】</p>	<p>・ 1か月間一人当たりの時間外勤務時間の平均</p> <p>➢ 45時間29分（R5年度）</p> <p>・ 1ヶ月間一人当たりの時間外勤務時間の平均が80時間以上の教職員の割合</p> <p>➢ 6.1%（R5年度）</p>
<p>② 管理職が、年間を通して、全教職員の勤務時間を把握している学校の割合</p>	<p>・ 業務改善アンケートで測定</p> <p>【目標：100%の継続】</p> <p>➢ 校務支援システムでの客観管理（R5～）</p>	<p>・ 勤務時間を把握している学校の割合</p> <p>➢ 100%（R6年度）</p>
<p>③ 「勤務時間の割振り」の着実な運用のため年間行事予定表に記載している学校の割合</p>	<p>・ 「年間行事予定表」により確認</p> <p>【目標：100%の継続】</p> <p>➢ 運用の実態の把握と各校への指導（R4～）</p>	<p>・ 年間行事予定表に記載している学校の割合</p> <p>➢ 100%（R6年度）</p>

基本方針 8つの評価指標②

評価指標	評価方法	評価結果
④ 月2回以上の教職員定時退勤日の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・「年間行事予定表」により確認 【目標：100%の継続】 ➢運用の実態の把握と各校への指導 (R4～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・月2回以上の教職員の定時退勤日の設定している学校の割合 ➢100% (R6年度)
⑤ 各種調査の精選と簡素化を進め、事務処理の時間を縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・各担当指導主事を定め、その進捗状況を指導主事会にて確認 【目標：精選と簡素化具体計画の策定】 	<ul style="list-style-type: none"> ➢調査の削減 (R5年度3件)、フォームを利用した調査実施による負担軽減 (R6年度2件)
⑥ ストレスチェックの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「公立学校共済組合心のセルフチェックシステム」により確認 【目標：85%以上】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェック受検率 ➢78.6% (R6年度)
⑦ 1週間の部活動の合計実施時間	<ul style="list-style-type: none"> ・「全国体力・運動能力、運動習慣等状況調査」の1学期生徒質問紙調査で測定 【目標：11時間程度】 	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間の部活動の合計実施時間 ➢10時間59分 (R6年度)
⑧ 学校支援ボランティア等による登下校指導の実施校の割合70%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校経営概要」にて測定 【目標：70%以上】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア等による登下校指導実施校の割合 ➢99% (R6年度)

(参考)

長野市の学校教職員の時間外勤務時間の現状について①

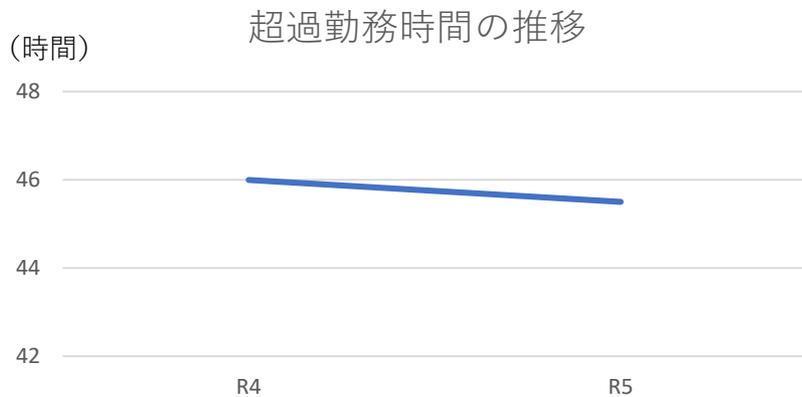
長野市の現状①

【参考】

令和5年度 教職員の勤務時間調査（長野県教育委員会）

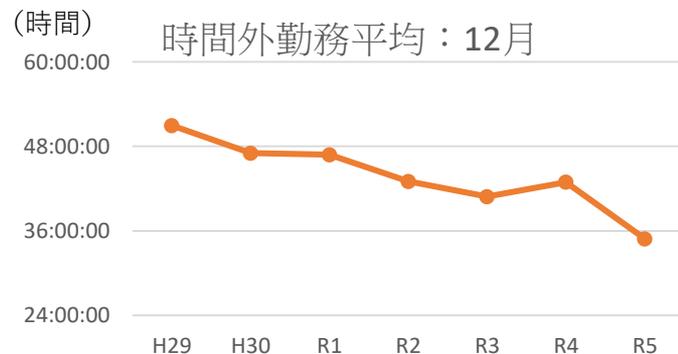
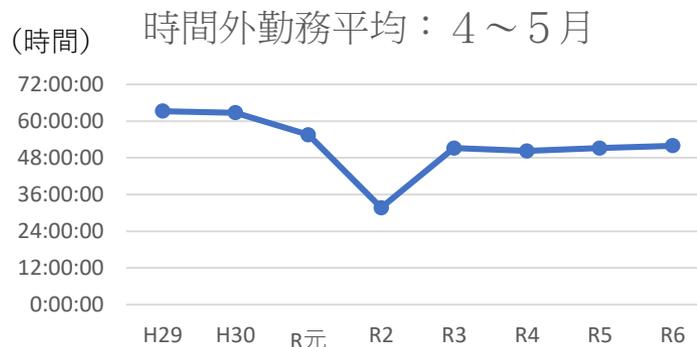
令和6年度 教職員の勤務時間調査（長野県教育委員会）

教職員の時間外勤務時間の推移について



R4→R5は全体として、
時間外勤務時間が減少
(-31分)

R4：46時間00分 → R5：45時間29分



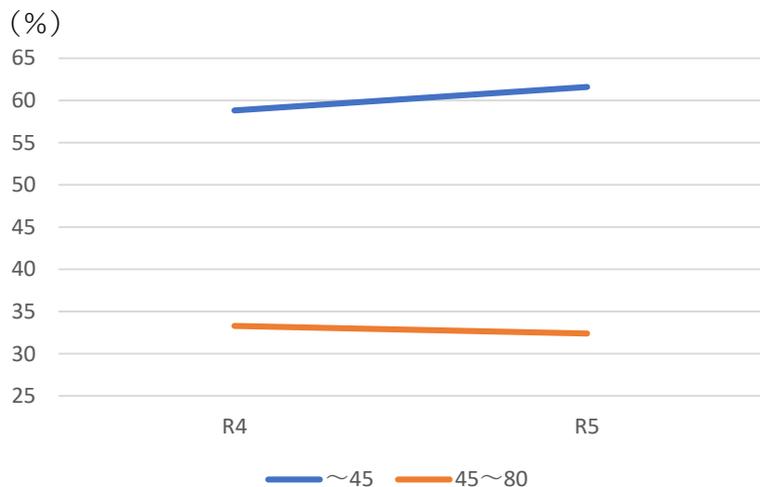
長野市の現状②

【参考】

令和5年度 教職員の勤務時間調査（長野県教育委員会）

令和6年度 教職員の勤務時間調査（長野県教育委員会）

時間外勤務時間 教職員割合について



時間外勤務時間 教職員割合 (%)

※45時間未満、45時間以上80時間未満

	~45	45~80	80~100	100~
R4	58.8 (時間)	33.3	5.8	2.2
R5	61.6 (%)	32.4	4.5	1.6

45時間未満

R3 : 57.3% → R5 : 61.6%

時間外勤務45時間未満の割合が増加 (+4.3%)